

なじみの顔に安心するよ

～ 自主開催の金浦市 ～



朝の会話を楽しみながら

4月1日、JR金浦駅前広場で昭和初期から続く恒例行事「金浦市」が行われました。主催する市観光協会では震災に配慮し、中止としていましたが、自主的に出店した10店舗ほどが並びました。

客足は例年の半分以下とのことでしたが、訪れた人たちは、「中止と言ってもお店は出ていると思って、やってきた。なじみの顔に会えて安心するよ」「来年も楽しみだ」と話していました。農産物や自家製の漬物、かまやくわなどの農具のほか、苗や種などを、店主との会話を楽しみながら品定めする光景が見られました。

サッカーを通じ被災地の復興を願う

～ 東北地方太平洋沖地震復興支援チャリティーマッチ ～

4月3日、仁賀保グリーンフィールドで県サッカー協会主催の東北地方太平洋沖地震復興支援チャリティーマッチが行われ、約800人が観戦し、義援金約35万円が集まりました。

会場入口では、ブラウブリッツ秋田の選手たちが協力を呼び掛け、募金や支援物資を持ち寄る多くの家族連れの姿などが見られました。試合は、BB秋田と秋田FCカンピアーレが対戦。試合終了後、選手と来場者に見送られるなか、支援物資を積んだバス2台が、岩手・宮城県の被災地に向け会場を出発しました。



支援物資を積んだバスを見送る選手と来場者

《第2部》	《第1部》
第三位 須田義春(両前寺)	第三位 前田佳宏(下浜の町)
準優勝 土門信吾(大砂川)	準優勝 清水信一(平沢)
優勝 須田義春(両前寺)	優勝 高橋友一(琴浦)

第6回 市長杯争奪将棋大会

●車イス寄贈
平沢小学校から、「楽しいわが家」に車イスが寄贈されました。同校児童会の活動で空き缶のプルタブを回収、3年間の成果とのこと。車イスと一緒に、子どもたちの気持ちが届けられました。

●CDを卒業生へプレゼント
3月に卒業した平沢小学校の卒業生全員へ、佐藤倉太郎さん(鈴)からCDがプレゼントされました。「平小音頭」と「齋藤宇一郎先生を讃へる歌」を佐藤さんがリニユール編曲し、卒業生が歌ったものをCD化したものです。みんなの歌声が、学校に引き継がれていきます。

●JA秋田しんせいから補助教材
JA秋田しんせいから、食農教育応援事業の一環として、補助教材「農業とわたしたちのくらし」が寄贈されました。市内小学校の教材として活用されます。

寄付・寄贈など

協定調印後の横山市長と由利地域振興局高橋総務企画部長(右)同富岡地域企画課長(左)



由利地域観光推進機構を設置

由利地域広域観光振興における機能合体に関する協定締結

3月、「由利地域広域観光振興における機能合体に関する協定」が締結されました。由利地域の広域的な観光の推進と交流人口の拡大による地域活性化のため、秋田県とにかほ市、由利本荘市がそれぞれの機能を合体し、一体的に観光振興事業を実施する体制を整備します。

- 【推進体制】協定書に基づいて、4月1日「由利地域観光推進機構」が立ち上げられました。事務局を由利地域振興局地域企画課内に置き、事務所分室機能を両市の観光担当課に置いていきます。
- 【合体組織の業務】
 - ・体験型観光推進事業(体験メニューの拡充と受入体制整備を3カ年計画で実施)
 - ・共同プロモーション事業
 - ・広域観光振興に関する事業
- 【目指す姿】
 - ・行政区域や地域事情にとらわれない、ストーリー性に富んだ多様な観光ルート設定
 - ・テーマ性が強く、体験型の要素を取り入れた新しい形態の旅行商品の提供
 - ・機能合体組織としての一元的なプロモーションの展開

由利地域観光推進機構
☎25・4507

消防広域化協議は休止に

由利本荘市・にかほ市 消防広域化協議会

- 3月28日、由利本荘市役所で第2回由利本荘市・にかほ市消防広域化協議会が開催されました。
- これまでの検討の結果「消防の広域化は時期尚早」であるとした幹事会の提言を了承し、協議会を休止することになりました。
- 【協議の経緯】
 - 国の方針により県が策定した「消防広域化推進計画」に基づいて、昨年の7月26日、「由利本荘市・にかほ市消防広域化協議会」を設立
 - 広域化のための現状分析や課題の整理、協議会の基本方針、広域化によるメリット・デメリットについて検討を重ねる(消防の広域化のため不可欠な「消防体制」と「消防署の位置」について、調整に至らなかった)
- 2月26日に開催された幹事会において協議会への提案事項①②を決定
 - ①将来的には、消防広域化は必要であると考えられるが、平成24年度までの広域消防運営計画の策定は、時期尚早であり、現体制を維持することが望ましいと考える
 - ②広域化はあくまでも自主的なものであり、2市の地域事情を十分考慮し協議する必要がある
- 3月28日、幹事会の提案を協議会に諮った結果、委員全員の合意により協議会を休止【今後の取り組み】
 - 消防の広域化は休止することに決まりましたが、今後も市民の安全と安心の確保と、災害に強いまちづくりのために、消防体制等の維持、整備に努めていきます。

問合先 市消防本部総務課
☎38・2311